

平成28年度  
事業会計決算書

公益財団法人浜松市花みどり振興財団

## 目 次

### A. 平成28年度 財団事業報告

1. 概況	1
2. 事業報告	3
3. イベント報告	7
4. 議決事項	9
5. 役員に関する事項	10
6. 職員に関する事項	11

### B. 平成28年度 財団事業会計決算

1. 貸借対照表	12
2. 正味財産増減計算書	14
3. 正味財産増減計算書内訳表	16
4. 財務諸表に対する注記	18
5. 財産目録	24

## A 平成 28 年度 事業報告

### 1 概 況

(1) 花き類の栽培や展示等の事業を通して、花みどりの普及と情操教育の場の提供に努めるとともに、園芸文化の創造と浜名湖地域社会の活性化に資することを目的に平成 25 年 4 月、公益財団法人として設立された当財団は、浜松・浜名湖周辺の貴重な観光資源としての集客施設（フラワーパーク及び動物園）の運営に加え、地域に貢献しうる公益目的事業（園芸文化普及・情操教育推進事業）推進と円滑な法人運営を行いました。

特に今年度は 5 年間の第 2 期指定管理事業の開始年度でもあることから、今後の長期的、永続的な管理運営も視野に入れつつ、次代を見据えた新たな園の魅力創出とそれら集客資源の円滑な継承及び将来の財団運営を担っていく有為な人材の育成等を主眼にして諸事業に取り組んでまいりました。

今年度も昨年度に引き続き、花博の後継事業として位置付ける「浜名湖花フェスタ 2016」を周辺観光施設と連携し、民間主導で開催（平成 28 年 3 月 19 日から 6 月 12 日までの 86 日間）しましたが、県内はもとより東海地域からのお客様を中心に来場者は期間中、276,778 人（昨年比+18,531 人）となりました。

昨年同様、花フェスタの入場者目標は 30 万人を掲げており、この目標人数は達成できなかったものの、「花の浜名湖」としての地域の賑わい創出と、浜名湖周辺の観光活性化に寄与するなど、春の一大イベントとして着実に地域に根付いています。

また、「花とみどりのまち・浜松」推進のため、花フェスタをはじめ、今回初開催したフラダンスイベント「The hula フェスティバル(10/7～10/10)」等、当園で多彩な市民交流事業が展開されたことは、花とみどりあふれるまちづくりの市民意識と緑化思想の高揚に寄与することもできました。

一方、フラワーパークの年間入園者数（有料無料計）は 470,646 人で、前年度と比較すると△13,710 人、△2.8%の減少となりました。また、当初計画は 47 万人としており、達成率は 100.1%となり、目標を達成することができました。

経済情勢の先行きは不透明感が増す一方で、レジャーの多様化や指定管理料の削減等も重なるなど、経営環境は一層厳しいものとなっており、そうした中で入場者の大幅増を図るのはたやすいことではありませんが、財団スタッフの力を結集し、園の魅力を更に高め、何度でも足を運びたくするような園づくりに努めてまいります。

今後も法人としての理念や実績、長年培ってきた知識・園芸経験のアピールに努めながら、市民からの信頼と期待に応える事業展開や着実に確固たる財政基盤の確立にも取り組み、財団一丸となって「感動」と「安らぎ」を提供する快適な園づくりに邁進してまいります。

事業量（有料無料入園者数）	（単位：人）
区 分	フラワーパーク
計 画 目 標	470,000
有料入園者数	321,429
無料入園者数	149,217
入園者 合 計	470,646

合計の入園者数は計画目標とした事業量を達成いたしました。

平成 29 年度は館山寺総合公園第 2 期指定管理事業の 2 年目であり、新たな取り組みを行う中で、引き続き風格ある園づくりに努めるとともに、花みどりの効果を活用しての「公園福祉事業」や、「花育」活動の一環としての出張園芸講座及び学生ボランティアの受け入れなどにより、健全な青少年育成を目指す「心根（こころね）」教育振興事業を推進することで、更に顧客満足度を高めてまいります。

(2) 市民や館山寺温泉宿泊客の利便を考慮し、平成 28 年度も 1 月 1 日から開園いたしました。

(3) 職員数は、平成 27 年度の 29 人に対し、平成 28 年度は△2 人の 27 人の組織体制で運営いたしました。定年退職者の嘱託職員としての再任用等により人的資源の有効活用を行ったほか、現有人員の業務分担の見直しや繁忙期の臨時雇用による対応も行い、来園者のサービス維持に努めました。

29 年度以降についてもスタッフの効果的配置により、入園者にとって快適に園内を楽しんでいただけるよう、質の高い管理運営に努めるとともに、園芸技術の次世代への適切な継承等も行っております。

(4) 浜名湖花博開催に伴う剰余金を原資とした特定費用準備資金を財源に、藤棚の増設工事や棚支柱塗装等の美化整備工事等を施工し、園の魅力度アップに努めました。

※なお、以降に示す「平成 28 年度事業報告」には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しないこととします。

## 2 平成28年度公益財団法人浜松市花みどり振興財団 事業報告

平成28年度事業計画に基づき、次のとおり事業を実施したので報告いたします。

### I 事業の概要

#### 1 はまつフラワーパークの入園者実績

(1) 総入園者数 470,646人

施設名	有料入園者数	無料入園者数	合計入園者数
フラワーパーク	321,429人	149,217人	470,646人
( ) は前年度	(321,924人)	(162,432人)	(484,356人)

- (2) 入園料変動料金制による入園料弾力化やお買物券付入園券の導入、「浜名湖花フェスタ」を毎年継続開催することで、近隣観光施設との連携強化と誘客機能の向上に努めました。
- (3) 公式ホームページを活用し、話題性の高い情報の発信や携帯サイト会員(会員数 750人)、LINE@会員(会員数 495人)へリアルタイムな情報提供を行いました。
- (4) 「世界一美しい桜とチューリップの庭園」に相応しい魅力ある園づくりを推進しました。

#### 2 事業の内容(公益目的事業)

(1) 花きの栽培技術の指導、花の優良種苗の生産及び配布業務

ア キクの新品種の導入、試作、展示

イ キクのオリジナル品種(グリーンウインド)の育成及び配布

ウ 浜松PCガーベラ部会より依頼された実生苗の生産・育成・普及業務

(2) 園芸文化の普及、情操教育の推進業務

ア 市民からの日常的な園芸相談の対応(電話相談等 365件)

イ 「塚本こなみ園芸教室」ほか各種園芸教室の開催(計3回69人)

ウ 教育関係者や児童生徒等の職場体験の積極的受入及びフジ等の栽培に関する台湾からの実技研修生の受入(中高生等体験学習 27校58人、台湾留学生2人)

エ 小中学校の総合学習との連携事業として地元庄内学園への出張園芸講座及び園児・小学校低学年児童を対象とした「食虫植物教室」等実施による「花育」の推進

オ ボランティア活動の受入及び育成(園内ガイド延べ1,138人(花フェスタ時480人、通常時658人)、園芸作業延べ967人(花フェスタ時366人、通常時601人)}

カ 「車椅子押し隊」学生ボランティアの参加受入による健全な青少年育成を目指す「心根(こころね)」教育の推進(延べ92人)

キ 蛍の夕べや昆虫イベント等自然体験イベントの開催(カブト虫クワガタ祭り(9回487人))による教育文化事業の普及と情操教育の推進

ク 市教育委員会と連携しての「適応指導教室(オレンジ教室)」(年3回)の開催

(3) 花みどりを基軸とした地域経済・産業の活性化関連業務

ア 障がい者や高齢者、社会参画が困難な人々への園芸作業を通じた公園福祉(園芸福祉)事業の実施(農業系列大学出身者等受入実施)

- イ 地域振興・地域連携の取り組みとして、民間主導の実行委員会形式による「浜名湖花フェスタ」への参画と館山寺温泉観光協会等関係団体との協力連携
- ウ 周辺観光関連業者、地域観光施設との連携による誘客活動の推進(おもてなしクーポンでのスタンプラリーの実施)
- エ 各種市民緑花ふれあい事業への参画による市民交流の推進(浜松花と緑の祭参画等)
- オ ニューツーリズム事業としての着地型観光商品造成への参画  
(NHK大河ドラマ「おんな城主直虎」放映と併せ、浜名湖観光圏内に誘客効果を波及させるための地域ブランドづくりと誘客プロジェクトへの参画)
- カ 花と緑を育む活動への協力企業等との異業種交流の推進(イオンモールでの浜名湖フェスティバル等地域交流事業への参画等)
- キ 館山寺温泉観光協会と連携し、外国人受入等にも今年度初めて対応したガイド付き蛍ツアーの開催等「蛍の見られる温泉街」の実現(計44日間1,652人)
- ク 当財団理事長、地域観光関係業者幹部合同での台湾現地商談会トップセールス展開によるインバウンド誘客促進の強化

#### (4) 花き類の栽培展示業務

- ア メインエントランス広場及びクリスタルパレス周辺のコンテナ花壇の装飾
- イ 早咲きの桜園(館山寺桜、雛桜、雛八丈桜)の展示充実
- ウ 花梅園の修景及び早春ボタン展示の充実
- エ 早咲き菜の花10,000本、ラッパスイセン70,000球及び早咲きチューリップ2万球の展示
- オ 正面ゲート、浜名湖ゲート装飾花壇、池水流庭園、浮き花壇等への50万球のチューリップの展示
- カ 花ハス100品種100鉢の展示(水鳥の池)と熱帯スイレン60鉢展示(テラス池)
- キ フジ(棚・庭木仕立て)100株の植栽展示、フジ棚の整備充実及び「虹のフジのトンネル」の充実
- ク 西洋シャクナゲ500本、ヘメロカリス500本の植栽管理  
(ゴールデンウィーク以降も絶え間なく花のリレーが続く園の実現をめざして)
- ケ 夏花壇としてヒマワリ約10,000本の植栽展示
- コ 熱帯スイレンの展示
- サ ヒガンバナ類(ヒガンバナ、シロバナマンジュシャゲ、ショウキズイセン)6万本の展示
- シ 秋の主力草花としてアメジストセージ400株の展示
- ス 百種接分菊(1基)、トーテムポール菊(200鉢)の展示
- セ モザイカルチャー作品(ほほえみのハーモニー等)の装飾とその維持管理
- ソ ウェルカムガーデン、スマイルガーデン等の花壇展示による癒し空間の創出
- タ 球根ベゴニア、ランなどの育成管理
- チ 植物園で全国で初めて開花させたヨルダン国花「ブラックアイリス」の育成管理

(5) 観賞、散策及び研修用の施設の運営管理

ア 夜間開園の実施

イ 園路舗装繕等ユニバーサルデザインに対応した改修整備の実施

ウ 既存園内移動車両（フラワートレイン）の点検整備及び新規車両マーミー号を新規に導入し（平成 28 年 3 月中旬～）、繁忙期（平成 28 年 3 月下旬～6 月上旬）は 3 編成稼働することにより来場者サービスの充実と入園者利便性の確保

エ 作業研修、体験学習の場となる育苗・栽培圃場の肥培管理と施設維持

オ 大温室クリスタルパレス内ガーデンシアター年間展示として下記の企画展を開催

(ア) 春 「ハッピーフラワーフェスティバル」 (28 年春)

(イ) 夏 「ブラジルの風」

(ウ) 秋 「魅惑のフラガーデン」「静けさの中に」

(エ) 冬 「聖夜の贈り物」「ハッピーバレンタイン」

「春蘭漫（はるらんまん）」

(オ) 春 「フラワーフェアリーズの世界」 (29 年春)

カ 「花みどり館」での体験学習機能の強化・充実（各種講演会、教室の開催）

キ 大温室バリガーデン内熱帯植物（サボテン類、珍しい草花）の肥培管理

ク クリスタルパレス特設展示として植物園で初の絶滅危惧種「ヒカリゴケ」の常設展示

ケ 市内在住の障がい者及び介護者を対象に夜桜ライトアップに無料招待するイベント

「ドリームイブニング」事業（4/11）の開催（福祉施設利用も含め 162 名の参加）

コ 園の親しみやすさと憩いの場機能を高めるため、一般公募により選定したマスコット

キャラクター「ふらまる」活用による広報活動とイメージ戦略の強化

(6) 館山寺総合公園の指定管理業務

ア 花の図書館として名高い「フラワーパーク」と隣接する「浜松市動物園」をあわせた、日本の都市公園 100 選でもある「館山寺総合公園」の適正かつ効率的な管理運営

イ 動物園との合同イベントの実施による誘客の取り組み（昆虫採集ツアー等）

(7) その他目的を達成するために必要な事業

ア 駐車場及び遊具施設の管理運営

イ 各種行事の実施（別記）及び広報活動の推進

(ア) イベントポスターの作成（花フェスタ 2017 I 期 500 枚、II 期 500 枚、イルミネーション 1,300 枚）

(イ) イベントチラシの作成（花フェスタ 2017 I 期 108,000 枚、II 期 20,000 枚、蛍・花しょうぶ 75,000 枚、夏休み 70,000 枚、秋 18,000 枚、イルミ 77,000 枚、早春 7,000 枚、春 10,000 枚）

(ウ) 新聞、テレビ等報道機関の取材 311 件

(エ) 夏休みイベントとして「水遊び広場」「不思議な植物展「カブトムシクワタール」」「ザリガニを釣ってみよう」「オオオニバスに乗ってみよう」を開催

ウ 関係機関や地域観光施設との連携

- (ア) 館山寺温泉観光協会、浜名湖観光圏内宿泊施設及び周辺観光施設等の広域連携で展開する「浜名湖花フェスタ」の定期開催と花のまちづくりの推進
- (イ) 浜松駅コンコースや駅地下道でのポスター掲示による情報発信の実施
- (ウ) グリーンツーリズム、ホテル等地元観光関連団体と連携した宣伝活動の強化
- (エ) 「動物園裏側探検」等共同イベント開催による浜松市動物園との連携強化
- (オ) 電動移動車両、車椅子、ベビーカー等の適切な維持管理による公園福祉機能の向上
- (カ) 28年度に初開催した「The hula フェスティバル（フラダンスの一大イベント祭典）」の事業定着化と文化芸術活動の普及推進

3 事業の内容（収益目的事業）

- (1) 売店・レストラン・遊具・自動販売機売上等に関する事業
  - ア 売店事業において、地元農家との連携・地場産花き類販売等による地産地消と市民交流の推進
  - イ ショップ・レストランレジでのクレジットカード機能導入による安定的な収益基盤確立による営業体制の強化
  - ウ 直営レストランの商品構成の随時見直しと新メニュー提供による便益機能の向上（昨年度に引き続き花みどり館オープンカフェ「ハミング」を夏季に「かき氷等を取り扱う涼の採れる店」として営業し、入園者ニーズに柔軟に対応した店舗に変更するなど、営業展開を弾力化）
  - エ こども広場における観覧車、各種遊具の安全かつ適切な運行（快適なアメニティゾーン構築のための整備・充実）

3 フラワーパークイベント等事業報告

※◎印大型イベント、○印新規・臨時行事

月	イベント名	期 間 等	月	イベント名	期 間 等	
4月	◎世界一美しい「桜とチューリップの庭園」	3/19日(土)～17日(日)	8月	◎夏休み自然と遊ぼう オオオニバスに乗ってみよう	13日(土)～15日(月)の毎日 20(土)～9/19(月)の土・日・祝 (参加1,000人)	
	◎夜間開園「夜桜ライトアップ」	3/26日(土)～10日(日)		◎夏休み自然と遊ぼう ザリガニを釣ってみよう	14日(日)	
	ドリームイブニング	11日(日)		夏休み体験手作りフェア	16日(火)～22日(月)	
	サクラソウ展	16日(土)～24日(日)		名前入りヒョウタンプレゼント	21日(日) (参加 77人)	
	さくらそう講座	17日(日) (参加 9人)		花のウォーキング<全15回>	13日(土) (参加 15人)	
	アサガオ作り方教室①<全2回>	24日(日) (参加 8人)		9月	遠州自然展	9日(金)～30日(金)
	花のウォーキング<全15回>	9日(土) (参加50人)			第46回金魚品評大会	18日(日)
5月	和風盆栽展	3日(火)～5日(木)	10月	花のウォーキング<全15回>	10日(土) (参加12人)	
	こどもの日小・中学生無料入園	5日(木)		らんちゅう品評会	2日(日)	
	菊作り入門教室	23日(月) (参加11人)		○ザ・フラ・フェスティバル ～The Hula Festival～	7日(金)～10日(月)	
	サツキ展	22日(日)～29日(日)		フラワーアート展	8日(土)～16日(日)	
	◎夜間開園 「蛍のタペ」	21(土)、22(日)、28日(土)～6/12日(日)		まちをまもるクルマフェア	29日(土)	
	花のウォーキング<全15回>	14日(土) (参加40人)		花のウォーキング<全15回>	8日(土) (参加5人)	
6月	アサガオ作り方教室②<全2回>	19日(日) (参加8人)	11月	第65回浜松菊花大会	2日(水)～23日(水)	
	らんちゅう品評大会	5日(日)		百種接分菊展示	2日(水)～30日(水)	
	琴演奏	11日(土)		老鴉柿展	5日(土)～13日(日)	
	花・モデル撮影教室	19日(日) (参加 44人)		ちりめんフラワー展	19日(土)～27日(日)	
	モデルミニ撮影会	19日(日)		和風盆栽展	25日(金)～27日(日)	
	花のウォーキング<全15回>	11日(土) (参加17人)		◎夜間開園 フラワー・イルミネーション	26日(土)～1/9日(月)	
7月	アサガオ展	17日(日)～18日(月)	12月	花のウォーキング<全15回>	12日(土) (参加 25人)	
	オカリナ交流会	23日(土)		ナイトコンサート	3日(土)～25日(日) の土・日・祝	
	◎夏休み自然と遊ぼう こども水遊び広場	23日(土)～8/31日(水)		クリスマス・アレンジ教室	4日(日) (参加 16人)	
	◎夏休み自然と遊ぼう 食虫植物を観察しよう!	30日(土)・31日(日)		イルミネーション撮影教室	4日(日) (参加 16人)	
	◎夏休み自然と遊ぼう 不思議な植物展	30日(土)～8/31日(水)		クリスマス・リース教室	11日(日) (参加21人)	
	◎夏休み自然と遊ぼう カブトムシ・クワガタ狩り	30日(土)～8/7日(日)		花のウォーキング<全15回>	10日(土) (参加 18人)	
	◎夏休み自然と遊ぼう カブトムシ・クワガタワールド	30日(土)～8/31日(水)		◎早春チューリップ展示	1日(日)～3/12日(日)	
	生涯学習フェア	31日(日)		七草粥無料接待	7日(土)	
	花のウォーキング<全15回>	9日(土) (参加 1人)		花のウォーキング<全15回>	14日(土) (参加20人)	
					平成29年1月	

月	行 事 名	期 間 等
2月	◎梅&早咲きの桜フェア	12日(日)～3/12日(日)
	甘酒無料接待	12日(日)～3/12日(日)の日曜日
	花のウォーキング<全15回>	11日(土)、25日(土) (参加35人)
3月	体験!フラワー・ノルディックウォーク	4日(土) (参加18人)
	クリスマスローズ展示・即売会	4日(土)～5(日)
	春の花をより美しく撮る撮影	5日(土) (参加36人)
	春の錦鯉品評大会	5日(日)
	◎「浜名湖花フェスタ2017」開幕	18日(土)～6/11日(日)
	◎世界一美しい「桜とチューリップの庭園」	3月下旬～4月中旬
	◎夜間開園「夜桜ライトアップ」	25日(土)～4/9日(日)
	花のウォーキング<全15回>	11日(土)、25日(土) (参加42人)

※その他「塚本こなみ園芸教室」(計3回69人)等の園芸教室も開催。

**【浜名湖花フェスタ2016 園芸教室・講演会等開催実績】**

- 4月9日(土) 「佐原園長の園内うんちく散歩」
- 4月17日(日) 「さくらそう講座」
- 4月23日(土)～5月8日(日) 「コンテナガーデンコンテスト」
- 4月24日(日) 【講演】 吉谷桂子
- 4月29日(金) 「塚本理事長のフジの育て方教室」
- 5月8日(日)～6月12日(日) 「親子ハンギングバスケット」
- 5月中旬～6月12日(日) 「親子ミニガーデンコンテスト」
- 5月28日(土) 「佐原園長の園内うんちく散歩」
- 6月11日(土) 「ミツバチ教室」
- 6月11日(土) 「佐原園長の園内うんちく散歩」

## 4 議決事項

### (1) 理事会議決事項

議決事項	議決年月日	件名
第1号議案	平成28.6.5	平成27年度事業報告及び会計報告の承認について(別冊)
第2号議案	〃	平成28年度定時評議員会招集及び提出議案について
第3号議案	〃	特定費用準備資金の取崩し計画の一部変更について
報第1号	平成28.9.26	直近の事業状況について(報告)
報第2号	〃	「浜名湖花フェスタ2016」事業について(報告)
第4号議案	平成28.12.20	公益財団法人浜松市花みどり振興財団育児休業及び育児短時間休業に関する規程の一部改正について
第5号議案	〃	公益財団法人浜松市花みどり振興財団介護休業及び介護短時間休業に関する規程の一部改正について
第6号議案	〃	公益財団法人浜松市花みどり振興財団職員の任免服務等に関する規程の一部改正について
第7号議案	〃	特定費用準備資金の取崩し計画の一部変更について
報第3号	〃	直近の事業状況について(報告)
第8号議案	平成29.3.14	事務局長の任命について
第9号議案	〃	公益財団法人浜松市花みどり振興財団職員給与規程の一部改正について
第10号議案	〃	平成29年度公益財団法人浜松市花みどり振興財団事業計画について
第11号議案	〃	平成29年度公益財団法人浜松市花みどり振興財団収支予算について
報第4号	〃	直近の事業状況について(報告)

### (2) 評議員会議決事項

議決事項	議決年月日	件名
第1号議案	平成28.6.23	平成27年度事業報告及び会計報告の承認について(別冊)
第2号議案	〃	理事の選任について
第3号議案	〃	監事の選任について
第4号議案	〃	評議員の選任について

## 5 役員に関する事項

### (1) 理事・監事

平成29年 3月31日現在

役員名等	氏 名	備 考
理事長	塚本こなみ	樹木医
副理事長	金原 貴	館山寺温泉観光協会 会長
常務理事	宮地 庸次	学識経験者（浜松市OB）
理事	山内 啓司	学識経験者（前スズキ(株)顧問）
理事	竹内 恵子	税理士
理事	今田 欽也	学識経験者（前浜松市議会議員）
理事	後藤 康志	(公財)浜松市文化振興財団 文化事業課長
理事	鈴木 康久	(公財)浜松観光コンベンションビューロー 観光推進事業部長
理事	藤野 正己	PCガーベラ部会
理事	鈴木 ふさ	行政書士
理事	野中 廣吉	平松観光アグリス浜名湖
監事	小杉 和弘	浜松商工会議所 専務理事
監事	守田 泰男	遠州信用金庫理事長

### (2) 評議員

平成29年 3月31日現在

区分	氏 名	備 考
評議員	佐藤 英年	浜名商工会 庄内支所
評議員	田中 勝敏	浜松市こども会連合会 会長
評議員	水野 明	浜松市私立幼稚園協会 会長
評議員	星野 悟	浜松市副市長
評議員	花井 和徳	浜松市教育長
評議員	高盛 俊一	NHK浜松支局 支局長
評議員	林 寛子	(株)中日新聞社取締役 東海本社代表
評議員	石田 伸吾	(株)静岡新聞社常務取締役 浜松総局長
評議員	鈴木 和俊	JAとぴあ浜松 経営管理委員会 会長
評議員	中村 幸浩	浜松旅行業協議会（遠鉄トラベル取締役 営業本部長）

## 6 職員に関する事項

区分	平成28年3月31日現在				平成29年3月31日現在				備考	
	人数	事務員	技術員	嘱託等	人数	事務員	技術員	嘱託		
事務局長	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	常務理事兼務	
フラワーパーク	フラワーパーク園長	1	-	-	1	-	-	-	H28.4～顧問	
	総務課長	1	1	-	-	1	1	-		
	企画広報室長	1	-	-	1	1	-	-	市OB(再雇用)	
	総務グループ長	1	1	-	-	1	1	-		
	総務グループ	8	6	-	2	8	6	-	2	
	パーク管理課長	(1)	-	-	-	1	-	1	-	
	同補佐	2	-	2	-	1	-	1	-	
	園芸第1グループ長	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	課長兼務
	園芸第2グループ長	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	課長補佐兼務
	園芸第1グループ	7	-	4	3	6	-	6	-	
	園芸第2グループ	4	-	3	1	4	-	4	-	
	動物園施設担当副参事	1	-	1	-	1	-	1	-	
	動物園施設管理担当	3	2	-	1	3	2	-	1	
フラワーパーク計	29	10	10	9	27	10	13	4		
<b>【内訳】</b>										
事務員	10	10	-	-	10	10	-	-		
技術員	10	-	10	-	13	-	13	-		
嘱託職員(常勤)	9	-	-	9	4	-	-	4		
<b>財団合計</b>	<b>29</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>9</b>	<b>27</b>	<b>10</b>	<b>13</b>	<b>4</b>		
出納長	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	事務局長兼務	
出納員	(1)	-	-	-	(1)	-	-	-	総務課長兼務	

※ ( ) は兼務。

## B 事業会計決算

### 1 貸借対照表

#### 貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	14,155,887	20,620,023	△6,464,136
預金	227,837,812	281,689,451	△53,851,639
貯蔵品	9,469,544	8,707,185	762,359
未収金	7,371,124	13,529,421	△6,158,297
立替金	-	25,352	△25,352
前払費用	55,390	163,702	△108,312
流動資産合計	258,889,757	324,735,134	△65,845,377
2 固定資産			
(1) 基本財産			
預金	55,000,000	55,000,000	-
基本財産合計	55,000,000	55,000,000	-
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	144,108,000	137,428,000	6,680,000
園内魅力度アップ事業積立資産	-	16,575,000	△16,575,000
特定資産合計	144,108,000	154,003,000	△9,895,000
(3) その他固定資産			
土地	14,200,765	14,200,765	-
構築物	21,005	31,504	△10,499
車輛	7	37,836,448	△37,836,441
器具備品	177,346	432,181	△254,835
ソフトウェア	3	3	-
リース資産	2,127,838	3,797,500	△1,669,662
出資金	10,000	10,000	-
保証金	100,000	100,000	-
その他固定資産合計	16,636,964	56,408,401	△39,771,437
固定資産合計	215,744,964	265,411,401	△49,666,437
<b>資産合計</b>	<b>474,634,721</b>	<b>590,146,535</b>	<b>△115,511,814</b>

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
買掛金	14,413,984	16,553,431	△2,139,447
未払金	21,373,489	94,134,674	△72,761,185
未払費用	13,703,270	14,531,876	△828,606
未払法人税等	71,000	71,000	-
未払消費税	5,422,600	-	5,422,600
預り金	4,004,125	5,332,402	△1,328,277
リース債務	1,908,652	1,953,000	△44,348
賞与引当金	8,244,000	8,135,000	109,000
流動負債合計	69,141,120	140,711,383	△71,570,263
2 固定負債			
退職給付引当金	144,108,000	137,428,000	6,680,000
リース債務	219,186	1,844,500	△1,625,314
固定負債合計	144,327,186	139,272,500	5,054,686
<b>負債合計</b>	<b>213,468,306</b>	<b>279,983,883</b>	<b>△66,515,577</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産			
地方公共団体補助金	5,000,000	5,000,000	-
寄付金	50,000,000	50,000,000	-
(うち基本財産への充当額)	(55,000,000)	(55,000,000)	-
指定正味財産合計	55,000,000	55,000,000	-
2 一般正味財産			
一般正味財産	206,166,415	255,162,652	△48,996,237
<b>正味財産合計</b>	<b>261,166,415</b>	<b>310,162,652</b>	<b>△48,996,237</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>474,634,721</b>	<b>590,146,535</b>	<b>△115,511,814</b>

## 2 正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
ア 基本財産運用益	6,253	13,784	△ 7,531
イ 特定資産運用益	35,737	39,856	△ 4,119
ウ 事業収益	441,042,015	440,619,860	422,155
入園料収益	201,250,023	191,000,934	10,249,089
レストラン売上収益	55,393,702	57,816,543	△ 2,422,841
売店売上収益	101,440,209	105,184,296	△ 3,744,087
駐車場使用料収益	46,064,300	45,571,900	492,400
園内移動車両使用料収益	11,139,800	10,982,750	157,050
施設使用料収益	13,961,696	16,544,555	△ 2,582,859
その他使用料収益	6,426,097	6,547,066	△ 120,969
受取雑収入	3,482,748	4,443,402	△ 960,654
受取謝礼金	1,883,440	2,528,414	△ 644,974
エ 受取受託料	299,991	3,875,400	△ 3,575,409
オ 受取指定管理料	111,000,000	144,000,000	△ 33,000,000
カ 受取寄附金	27,800	35,504,000	△ 35,476,200
キ 雑収益	15,168	61,653	△ 46,485
受取利息	15,168	61,653	△ 46,485
経常収益計	552,426,964	624,114,553	△ 71,687,589
(2) 経常費用			
ア 事業費	531,011,696	579,726,702	△ 48,715,006
報酬	5,725,200	5,725,200	0
給料	79,442,190	81,313,519	△ 1,871,329
職員手当	30,127,021	29,249,344	877,677
法定福利費	20,714,119	21,299,782	△ 585,663
退職給付費用	6,680,000	11,626,342	△ 4,946,342
賃金	97,318,784	101,118,117	△ 3,799,333
旅費交通費	383,410	543,024	△ 159,614
報償費	10,273,254	11,388,415	△ 1,115,161
燃料費	8,493,987	7,908,095	585,892
光熱水費	20,541,855	23,027,026	△ 2,485,171
備用品費	16,866,339	18,082,479	△ 1,216,140
印刷製本費	1,440,907	1,595,490	△ 154,583
通信運搬費	1,165,013	1,133,380	31,633
広告宣伝費	16,393,552	14,422,199	1,971,353
手数料	10,378,513	9,688,729	689,784
会議費	715,122	739,793	△ 24,671
厚生福利費	56,108	18,379	37,729
負担金	4,000	4,000	0
公課費	166,380	168,300	△ 1,920
被服費	699,223	506,246	192,977
賃借料	2,898,002	4,532,307	△ 1,634,305
寄付金	0	134,880	△ 134,880
雑費	2,642	2,000	642
委託費	31,473,715	33,994,210	△ 2,520,495

科 目	当年度	前年度	増減
修繕費	17,657,950	53,265,328	△ 35,607,378
保険料	1,498,308	1,128,930	369,378
原材料費	3,730,923	3,256,351	474,572
肥料農薬費	3,759,250	2,425,530	1,333,720
種苗費	30,747,916	31,274,516	△ 526,600
売店材料費	77,908,737	79,090,683	△ 1,181,946
食材費	26,823,378	26,903,262	△ 79,884
棚卸減耗費	62,611	386,853	△ 324,242
減価償却費	6,863,287	3,773,993	3,089,294
イ 管理費	39,499,674	39,823,712	△ 324,038
報酬	5,777,200	5,761,200	16,000
給料	5,731,950	5,649,300	82,650
職員手当	2,090,132	2,088,262	1,870
法定福利費	2,208,072	2,195,394	12,678
厚生福利費	201,122	188,884	12,238
通信運搬費	37,000	36,000	1,000
委託費	1,620,000	2,700,000	△ 1,080,000
手数料	425,998	242,272	183,726
公課費	71,000	71,000	0
負担金	873,500	836,500	37,000
消費税	20,463,700	20,054,900	408,800
経常費用計	570,511,370	619,550,414	△ 49,039,044
当期経常増減額	△ 18,084,406	4,564,139	△ 22,648,545
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
前期損益修正益	2,317,079	0	2,317,079
退職給付引当金取崩	0	15,843,822	△ 15,843,822
経常外収益計	2,317,079	15,843,822	△ 13,526,743
(2) 経常外費用			
固定資産譲渡損	33,228,910	0	33,228,910
経常外費用計	33,228,910	0	33,228,910
当期経常外増減額	△ 30,911,831	15,843,822	△ 46,755,653
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 48,996,237	20,407,961	△ 69,404,198
一般正味財産期首残高	255,162,652	234,754,691	20,407,961
一般正味財産期末残高	206,166,415	255,162,652	△ 48,996,237
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,000,000	55,000,000	0
指定正味財産期末残高	55,000,000	55,000,000	0
III 正味財産期末残高	261,166,415	310,162,652	△ 48,996,237

### 3 正味財産増減計算書内訳表

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的会計	収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
ア 基本財産運用益	6,253	0	0	0	6,253
イ 特定資産運用益	25,016	10,721	0	0	35,737
ウ 事業収益	264,528,271	176,725,394	0	△ 211,650	441,042,015
入園料収益	201,250,023	0	0	0	201,250,023
レストラン売上収益	0	55,605,352	0	△ 211,650	55,393,702
売店売上収益	0	101,440,209	0	0	101,440,209
駐車場使用料収益	46,064,300	0	0	0	46,064,300
園内移動車両使用料収益	11,139,800	0	0	0	11,139,800
施設使用料収益	0	13,961,696	0	0	13,961,696
その他使用料収益	755,900	5,670,197	0	0	6,426,097
受取雑収入	3,434,808	47,940	0	0	3,482,748
受取謝礼金	1,883,440	0	0	0	1,883,440
エ 受取受託料	299,991	0	0	0	299,991
オ 受取指定管理料	77,700,000	13,650,115	19,649,885	0	111,000,000
カ 受取寄附金	27,800	0	0	0	27,800
キ 雑収益	15,168	0	0	0	15,168
受取利息	15,168	0	0	0	15,168
経常収益計	342,602,499	190,386,230	19,649,885	△ 211,650	552,426,964
(2) 経常費用					
ア 事業費	368,183,435	163,039,911	0	△ 211,650	531,011,696
報酬	5,725,200	0	0	0	5,725,200
給料	74,013,390	5,428,800	0	0	79,442,190
職員手当	28,415,767	1,711,254	0	0	30,127,021
法定福利費	17,247,066	3,467,053	0	0	20,714,119
退職給付費用	4,676,000	2,004,000	0	0	6,680,000
賃金	70,238,708	27,080,076	0	0	97,318,784
旅費交通費	383,410	0	0	0	383,410
報償費	5,545,324	4,727,930	0	0	10,273,254
燃料費	8,493,987	0	0	0	8,493,987
光熱水費	15,686,245	4,855,610	0	0	20,541,855
備用品費	15,152,409	1,713,930	0	0	16,866,339
印刷製本費	1,440,907	0	0	0	1,440,907
通信運搬費	1,165,013	0	0	0	1,165,013
広告宣伝費	16,575,694	29,508	0	△ 211,650	16,393,552
手数料	5,972,299	4,406,214	0	0	10,378,513
会議費	715,122	0	0	0	715,122
厚生福利費	56,108	0	0	0	56,108
負担金	0	4,000	0	0	4,000
公課費	166,380	0	0	0	166,380
被服費	684,557	14,666	0	0	699,223
賃借料	1,666,503	1,231,499	0	0	2,898,002
雑費	2,642	0	0	0	2,642
委託費	30,715,879	757,836	0	0	31,473,715

科 目	公益目的会計	収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
修繕費	17,505,141	152,809	0	0	17,657,950
保険料	1,489,308	9,000	0	0	1,498,308
原材料費	3,730,923	0	0	0	3,730,923
肥料農薬費	3,759,250	0	0	0	3,759,250
種苗費	30,747,916	0	0	0	30,747,916
売店材料費	0	77,908,737	0	0	77,908,737
食材費	0	26,823,378	0	0	26,823,378
棚卸減耗費	0	62,611	0	0	62,611
減価償却費	6,212,287	651,000	0	0	6,863,287
イ 管理費	13,710,679	6,139,110	19,649,885	0	39,499,674
報酬	0	0	5,777,200	0	5,777,200
給料	0	0	5,731,950	0	5,731,950
職員手当	0	0	2,090,132	0	2,090,132
法定福利費	0	0	2,208,072	0	2,208,072
厚生福利費	0	0	201,122	0	201,122
通信運搬費	0	0	37,000	0	37,000
委託費	0	0	1,620,000	0	1,620,000
手数料	0	0	425,998	0	425,998
公課費	0	0	71,000	0	71,000
負担金	0	0	873,500	0	873,500
消費税	13,710,679	6,139,110	613,911	0	20,463,700
経常費用計	381,894,114	169,179,021	19,649,885	△ 211,650	570,511,370
当期経常増減額	△ 39,291,615	21,207,209	0	0	△ 18,084,406
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
前期損益修正益	2,317,079	0	0	0	2,317,079
経常外収益計	2,317,079	0	0	0	2,317,079
(2) 経常外費用					
固定資産譲渡損	33,228,910	0	0	0	33,228,910
経常外費用計	33,228,910	0	0	0	33,228,910
当期経常外増減額	△ 30,911,831	0	0	0	△ 30,911,831
他会計振替額	7,588,000	△ 7,588,000	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 62,615,445	13,619,208	0	0	△ 48,996,237
一般正味財産期首残高	156,565,097	98,597,555	0	0	255,162,652
一般正味財産期末残高	93,949,652	112,216,763	0	0	206,166,415
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,000,000	0	0	0	55,000,000
指定正味財産期末残高	55,000,000	0	0	0	55,000,000
III 正味財産期末残高	148,949,652	112,216,763	0	0	261,166,415

## 4 財務諸表に対する注記

### (1) 重要な会計方針

#### ア 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品は、先入先出法による原価法による。

#### イ 固定資産の減価償却の方法

(構築物・車輛・器具備品・ソフトウェア)

定額法によっている。法人税法に定める耐用年数を使用している。

(リース資産)

リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法によっている。

・ 窓口発券機 4 台等・・・入園券の窓口での発券に使用する機械装置である。

・ POSレジ 3 台等・・・生産者委託販売に対応・棚卸処理にも対応した売店のレジである。

・ 複合機 1 台・・・パーク管理棟で利用する FAX 機能付き機械装置である。

#### ウ 引当金の計上基準

##### 退職給付引当金

当期末における退職給付の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

##### 賞与引当金

翌年度に職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち、当期に帰属する額 (12 月から 3 月の 4 ヶ月分) を、計上している。

#### エ 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### (2) 会計方式の変更

該当なし

### (3) 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	55,000,000	0	0	55,000,000
小 計	55,000,000	0	0	55,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	137,428,000	6,680,000	0	144,108,000
園内魅力度アップ <sup>ア</sup> 事業積立資産	16,575,000	0	16,575,000	0
小 計	154,003,000	6,680,000	16,575,000	144,108,000
合 計	209,003,000	6,680,000	16,575,000	199,108,000

### (4) 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	55,000,000	(55,000,000)	-	-
小 計	55,000,000	(55,000,000)	-	-
特定資産				
退職給付引当資産	144,108,000	-	-	(144,108,000)
小 計	144,108,000	-	-	(144,108,000)
合 計	199,108,000	(55,000,000)	-	(144,108,000)

### (5) 担保に供している資産

該当なし

### (6) 保証債務等の偶発債務

#### ア 係争中の事件

当財団他1名は平成27年9月4日に園内で発生したクレーン車輻転倒事故について、平成28年11月1日付でクレーン所有者である有限会社明和重機から修繕料等13,630千円及び平成27年9月4日から支払完了時までの年5分の費用等の損害賠償請求を内容とする提訴をされている。当財団は原告の主張を認めておらず、本件裁判において当財団の正当性を主張していく考えである。

(7) 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得原価、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地	14,200,765	0	14,200,765
構築物	7,350,000	7,328,995	21,005
車輛	41,247,166	41,247,159	7
器具備品	11,846,756	11,669,410	177,346
ソフトウェア	3,426,150	3,426,147	3
リース資産	10,085,760	7,957,922	2,127,838
出資金	10,000	0	10,000
保証金	100,000	0	100,000
合 計	88,266,597	71,629,633	16,636,964

(8) 補助金等及び寄付金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等及び寄付金の内訳並びに、交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等及び寄付金の名称及び交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 浜松市	5,000,000	0	0	5,000,000	指定正味財産
寄付金 浜松市	50,000,000	0	0	50,000,000	指定正味財産
合 計	55,000,000	0	0	55,000,000	

## (9) 退職給付関係

### ア 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として、退職一時金制度を設けている。退職一時金制度は簡便法により、退職給付引当金及び退職給付費用を計算している。

### イ 確定給付制度

#### ① 簡便法を適用した制度の退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

退職給付引当金の期首残高	137,428,000 円
退職給付費用	6,680,000 円
<u>退職給付の支払額</u>	<u>0 円</u>
退職給付引当金の期末残高	144,108,000 円

#### ② 退職給付債務の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

<u>非積立型制度の退職給付債務</u>	<u>144,108,000 円</u>
貸借対照表に計上された負債	144,108,000 円
<u>退職給付引当金</u>	<u>144,108,000 円</u>
貸借対照表に計上された負債	144,108,000 円

#### ③ 退職給付費用

簡便法で計算した退職給付費用	6,680,000 円
----------------	-------------

## 附 属 明 細 書

### (1) 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載しているため、内容の記載を省略する。

### (2) 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	8,135,000	8,244,000	8,135,000	0	8,244,000
退職給付引当金	137,428,000	6,680,000	0	0	144,108,000



## 5 財産目録

平成29年3月31日現在

(単位：円)

科 目	場所・数量等	使用目的等	金 額
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	金庫等で保管	運転資金として	14,155,887
預金		運転資金として	
普通・定期預金	静岡銀行舘山寺支店等		227,837,812
貯蔵品	売店材料棚卸資産等	収益事業に係る商品	9,469,544
未収金	観光券等入園料等	公益事業に係る未収入金	7,371,124
前払費用	翌年度施設賠償保険等	公益事業に係る費用	55,390
流動資産合計			258,889,757
2 固定資産			
(1) 基本財産			
預金		共用財産であり、運用益を公益事業・運営費財源として使用	
定期預金	静岡銀行浜松営業部		5,000,000
"	静岡銀行舘山寺支店		50,000,000
		<基本財産計>	55,000,000
(2) 特定資産			
退職給付特定資産			
定期預金	遠州信用金庫舘山寺支店	退職金支払に備えた資産	50,000,000
定期預金	静岡銀行舘山寺支店	として使用	94,108,000
		<特定資産計>	144,108,000
(3) その他固定資産			
土地	臨時駐車場用地	共用財産であり、公益	14,200,765
構築物	パイプトンネル等	事業の用に供している。	21,005
車輛	作業車軽トラック等		7
器具備品	管理機、サーバー等		177,346
ソフトウェア	給与、就業、償却システム	共用財産、公益事業用	3
リース資産	発券機・POSレジ等	共用財産、公益・収益事業用	2,127,838
出資金	遠州信用金庫舘山寺支店	共用財産、公益事業用	10,000
保証金	E T Cコーポレートカード契約	共用財産、公益事業用	100,000
		<その他固定資産計>	16,636,964
固定資産合計			215,744,964
資産合計			474,634,721

科 目	場所・数量等	使用目的等	金 額
II 負債の部			
1 流動負債			
買掛金	売店商品、食材仕入代	収益事業に係る買掛金	14,413,984
未払金	物品購入代	公益事業に係る未払金	21,373,489
未払費用	3月分職員手当、賃金、社会保険料等	職員3月分手当等未払費用	13,703,270
未払法人税等	法人税	事業に係る未払法人税	71,000
未払消費税	消費税	事業に係る未払消費税	5,422,600
預り金	社会保険料、協賛金等	職員の社保料の預り金	4,004,125
リース債務	発券機・POSレジ等	公益・収益事業に供する機器債務	1,908,652
賞与引当金	6月支払額の当年度分	職員の賞与の引当金	8,244,000
流動負債合計			69,141,120
2 固定負債			
退職給付引当金	平成29年3月末現在の要支給額	職員の退職給付の引当金	144,108,000
リース債務	発券機・POSレジ等	公益・収益事業に供する機器債務	219,186
固定負債合計			144,327,186
<b>負債合計</b>			<b>213,468,306</b>